

2015 - 16 年度 RI テーマ



世界へのプレゼントになろう

Rotary International
国際ロータリー会長
K.R. ラビンドラン



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ベテランと若手の団結で
品格あるロータリー活動を!

第2660地区
八尾東ロータリークラブ
YAO EAST ROTARY CLUB
●創 立：1973年2月23日
●会 長：上田 郁生
●幹 事：上山 惣太
●会報委員長：堀内 伸也

今週のプログラム

第2088回例会

- ① 開会 点鐘
- ② ソング 「君が代」「四つのテスト」
- ③ ビジターの紹介
- ④ 会員及び会員夫人誕生月祝
松本会員、高岡会員、安田夫人
山本事務局員
- ⑤ 会員結婚記念日祝 武田会員
- ⑥ 会務報告
「会長の時間」「幹事報告」
- ⑦ 委員会報告
「出席報告」「各委員会」「ニコニコ報告」
- ⑧ 「ロータリーの友」紹介
長尾 穰治広報・雑誌委員長
- ⑨ 卓話 「次年度の為の地区協議会報告③」
中澤 剛会長エレクト
高橋 広一次年度幹事
山田 哲男次年度クラブ運営委員長&SAA
- ⑩ 閉会 点鐘

* 例会前：5月度定例理事会

*** 活動計画書提出 〆切日!!**

*5/13(金)

- ①八尾市内8クラブ交歓会
(ホスト：八尾菊花ライオンズクラブ)
於：料亭 山徳
会 議：18:00~18:50
懇親会：19:00~21:00
上田会長・上山幹事
中澤会長エレクト・高橋次年度幹事
出席予定
- ②2015-16年度クラブ職業奉仕新旧委員長会議
於：薬業年金会館 601号室
登録 18:00~ 会議 18:30~20:30
大松次年度職業奉仕委員長 出席予定

来週の予定

第2089回例会 5月20日(金)

☆卓話なし

◎次年度第1回クラブ協議会(13:00~)

*5/20(金)

IM第4組 新旧合同会長・幹事会

於：シェラトン都ホテル大阪

3階 中華料理「四川」

受付18:00~ 開始18:30~

上田会長・上山幹事

中澤会長エレクト・高橋次年度幹事 出席予定

★例会場：(株)西武百貨店八尾店8階バンケットルーム TEL:072(997)0111 内線5580 ★例会日時：毎週金曜日12時30分

★事務所：〒581-0803 大阪府八尾市光町2丁目60番 西武百貨店内 TEL:072(997)0626 Fax:072(997)2620

★http://www.yaohigashi.org/ E-mail:yaohigashi@japan.email.ne.jp

*5/21 (土)

2016年「規定審議会報告およびIM再編に
関する説明会」

於：大阪YMCA会館 2Fホール

登録 9:00～ 規定 9:30～11:30

IM再編 11:30～12:30

中澤会長エレクト、高橋次年度幹事 出席予定

前週の例会記録

2016年4月22日(金)

出席報告

例会数	会員数	出席数	出席率	備考
第2087回	28名	21名	80.8%	出席義務免除 4名(出2)
第2085回	28名	20名	74.1%	補 填 1名

ニコニコ箱

- 大松さん、高岡さん、堀内さん、地区協議会報告、
よろしくお祈りします。 上田 郁生会員
- 次年度各委員長、誠にご苦勞様です。よろしくお
祈りします。 森田 時男会員
- 大松さん、卓話楽しみです。 鈴木 洋会員
- 昨日やっと決算書類を税理士さんに提出しまし
た。
- 今日のカレーの温泉卵が食べられず残念ですが、
これを機会にダイエットします。 山田 哲男会員

●今回合計 7,000円

●累計 669,794円

会長の時間

4月14日に熊本で大地震が発生しました。当初はそれほど大きな被害がないと思われていましたが、16日未明の本震により甚大な被害になりました。1週間が過ぎた現在も余震が続き、10万人を超える人が避難されています。心からお見舞いを申しあげ、一日も早い復興を願っています。当クラブも地区を通じ義捐金を2720地区にお送りすることにいたしました。

日本で大地震が起きていた為あまり報道されていませんが、同時期に中南米のエクアドルで大地震が発生しました。死者が500人以上、行方不明者7000人以上と甚大な被害が出ています。先日もお話ししましたが、自然災害はいつどこで起きるのか誰にも予想が付きません。私もそうですが、災害対策をしておかなければと考えてはいるが、実際のところできていないという人は多いのではないのでしょうか。「災害が来ないだろう。」ではなく、「来るかもしれない。」と考え、避難場所の再確認や防災グッズの準備をしておこうと思います。

幹事報告

- ①次週4/29(金)は法定休日により、次々週5/6(金)は定款により、2週続けて休会となりますので、お間違えのないよう宜しくお願いします。

卓話

「2016-17年度の地区研修協議会報告②」

職業奉仕部門

次年度職業奉仕委員長

大松 桂右会員



次年度の地区の職業奉仕委員会の活動方針は以下の通りです。

「2016-17年度のRIジョン・F・ジャーム会長のテーマは“Rotary Serving Humanity” —人類に奉仕するロータリー—です。「人類の奉仕」という大きな目標に向け、リーダーシップを持ちうる会員を増やし、ポリオの撲滅など「世界でよいこと」ため伝統を継承しようというのがその趣旨です。また2660地区松本ガバナーの方針は“The Ideal of service” —ロータリーの根幹精神—ですが、この“the Ideal of service”とは「奉仕の理想」のことです。その奉仕の理想を実現するために必要なことは、「超我の奉仕」と「他人に最も良く奉仕する者が最も多く報いられる」ことの実践であります。

これらはロータリーの標語であると同時にロータリアンが追い求めていかなければならないこ

とありますが、職業奉仕を学ぶことでそのことの理解ができるものと私は考えております。ロータリーは親睦や奉仕活動が大事であることはいうまでもありませんが、その基本理念を深く理解することが最も大切なことであると思います。次年度の地区職業奉仕委員会では、2014-15 年度より実施しております I M 毎の担任制を継続し、各クラブの職業奉仕活動の支援と情報交換を目的に行ってまいります。また本年度に企画されていましたが実施されておりませんでした、勉強会を次年度より実施する予定です。クラブの職業奉仕委員長の皆様にはそれぞれのクラブに於いて職業奉仕月間には委員長卓話を行っていただくことが理想であると考えています。そのために職業奉仕についてより深く知る事が大事であり、その実践の場として勉強会を行いたいと考えています。また、本年度に作成を行っている「職業奉仕 Q&A」を地区ホームページに公開する予定でありますので、クラブの職業奉仕委員長の皆様にはサポートツールとしてご活用して頂きますようお願い申し上げます。

「継続は力なり」といいますが、これらの活動を継続事業として実施し、皆様のクラブの発展のサポートができるよう努めてまいります。」

活動計画は以下の通りです。

1. 勉強会の実施

職業奉仕について研修することを目的に、クラブ職業奉仕委員長と地区委員の合同勉強会を行います。

2. クラブ支援の実施

I M 担当者が窓口となり、各クラブのご要望の確認や情報交換を行い、支援を実施いたします。

3. アンケートの実施

各クラブの事業計画や活動報告等をアンケートにて回答して頂く予定です。集計結果は皆様に共有出来るデータにいたします。

4. クラブ職業奉仕新旧委員長会議の実施（平成29年5月予定）

その年度の集大成となる報告会であり、次の年度への引き継ぎを目的に行います。

5. 地区委員会提供資料「職業奉仕 Q&A」「卓話

資料」の更新

適宜、皆様からのご意見や地区委員会内での議論により、資料内容の追加や見直しを行い、適切なものにしてゆきたいと考えています。

6. 地区委員会の実施

原則毎月1回実施し、クラブ支援その他の事案について議論を行います。」

青少年奉仕部門

次年度青少年奉仕委員長代理
高岡 正和会員



●立野ガバナーより

五大奉仕部門（クラブ・職業・社会・国際）のひとつ。

ロータリーのプログラム（RYLA セミナーやニコニコキャンプ）に参加してもらい、次世代のリーダーシップとれる人材（ロータリアンになれるよう）を育てる。青少年の育成が大きな役割。

【次年度の活動方針と計画】

●青少年活動委員会

活動計画

- ①RYLA セミナー開催支援（ロータリー青少年指導者養成プログラム）
- ②ROTAKIDS（ロタキッズ）の実施検討（12歳以下の児童対象の青少年プログラム）
- ③「チームRYLA」の育成発展（青少年プログラム修了者の活動と研修の場）
- ④地区内各クラブへの情報発信及び青少年奉仕部門の各委員会と連携強調

RYLA セミナーの基本方針

- ・リーダーシップを理解し、実践する。
- ・良きリーダーとしての高潔性（誠実・真実・信頼・公平・好意・尊敬等）、人間性と人格の向上を目指す。
- ・効果的指導力における伝達力の重要性。
- ・問題解決と紛争処理。
- ・ロータリーとは何か！
- ・自信と自尊心を培うこと（自主性）
- ・地域社会の良き市民であり、世界市民を育てる。

ロータリークラブの役割

ホストクラブ

- ・・・行事の企画・運営、クラブへの広報、受講の募集、予算・決算の管理、報告書の制作・配信

ホスト以外のクラブ

- ・・・受講者の推薦、受講費用の負担、ロータリアンの参加と参加費の負担

●青少年交換委員会

15才～18才までの高校生を外国に派遣し、同時派遣国から交換留学生を受け入れ、ホームステイする事で、相互に異なった生活様式を経験させる。

国際理解を深め、平和の基盤を築く人格形成の機会を与える。

交換の種類には、長期（1年間）と短期（数日～数週間）ある。ロータリークラブが用意するホストファミリーにホームステイする。

帰国生は、ROTEX（Rotary Exchange Student）に参加。

●ローターアクト委員会より

ローターアクトクラブ（RAC=Rotary Action 行動の略）とは？

18～30歳の青少年男女を対象。

2660地区は19クラブがあり、活動している。活動内容としては、研修行事（勉強会など）、卓話、奉仕活動（クリーンハイク・献血・福祉施設訪問など）

* 次年度も地区献血活動をするので献血に協力してほしいとのこと。ちなみに今年度は、2015年7月に4箇所、2016年2月に5箇所、245名、313名の採血。

活動方針

- ・発信力の強化。
- ・RACサポートシステムを利用したロータリークラブとの共同事業の実施。
- ・インターアクトクラブ、米山奨学生等ロータリーファミリーとしての横のつながりの強化。

●インターアクト委員会より

インターアクト（Interaction 国際的活動）とは？

12歳～18歳までの青少年のための奉仕クラブ。

1ロータリークラブが1校を提唱。

提唱クラブと共に奉仕プロジェクトを計画し、実行する。

2660地区では、8つのインターアクトクラブ提唱クラブがある。

◎次世代を担う青少年達が行う地域社会の奉仕と国際理解を深める活動に対し、自立性溢れる生き生きとした活動環境をサポートし、指導力の更なる要請を目指す。

社会奉仕部門

次年度社会奉仕委員長

堀内 伸也 会員



【活動方針】

社会奉仕は、ロータリアンひとりひとりが「超私の奉仕」を実証する機会です。

人は社会からその恩恵を受け取ると同時に、還元してゆく責務がある。

2660地区の社会奉仕委員会としての活動は、ロータリーファミリーであるローターアクトやインターアクトとの共同事業である献血活動の呼びかけや、大和川の清掃に積極的に取り組むとともに、各クラブに地区の活動に参加していただけるように呼びかけていきます。

臨時理事会報告

幹事：上山 惣太

●日 時：2016年4月22日（金） 例会後

●案 件

①地区からの熊本・大分地震災害支援 義捐金募集の件

⇒クラブより30万円の義捐金を締切の5月6日までに送金する事で決定。後日、会員各位に募金をお願いする。募金が30万円に達しない場合、クラブの繰越予定金を減額し、不足分を補てんする。

以上